



竹
筌
集
乾

ホ 4
2037
1



明 丁卯 9
第 1746

序于筌蹄集卷首

有一書於此命曰筌蹄集所謂

筌蹄者取魚取兔之器也既得

則無用苟去之則不能得矣幼

學之於此編蓋亦如此不啻使

幼學之士得自適自卑押韻之



義以正之



文正集序

門 赤 4
號 2037
卷 1

門 赤 5
號 746
卷 1

客亦不待他求而決猶豫矣余
感賞編者之以筌蹄爲名故贅
其所以爲器以爲之序元祿乙
亥三月下弦日中根元圭書



筌蹄集上

讀書綱領

附用字之法

凡書ヨム者ハ。叨リニ心ヲ高遠ニ馳ベカラス。只近文字ノアヒタニアツテ。義ヲ推尋スベシ。文字ノ意ツビラガナラザレバ。聖賢ノ旨細ニシル。難シ。然レモ文字ニ於テ其ヨムベキノ法ヲ知ザルトキハ。其意ヲタツスル。亦カタシ。余之ヲ師ニキケリ。凡書中ニ虚字アリ。實字アリ。虚字トハ於字ニテヨメヌ字ナリ。實字トハ



焉エ
先イツシソ

ヨム所ノ字ナリ。スヘテヨム人。實字ヨリ虚字ニ氣ヲ
付テ。此所ノ語コ、ニ絶タタリヤ。未絶タヤヲ見ヘシ。
大卒オホムチ也ノ字ハコトバ大方ニ絶タコ、ロモ大方ニ絶タル
所ニアリ。焉ノ字ハコトバ決シテ。意ハ未タエザル所。
又ハ心ココロ下ヨリ上ニアガリテ。止ル所ニアリ。而ノ字ハ
受上下ケテミニウツル所ニアリ。而已ノ字。此ハカリニテ。
此外ナシト云トキニアリ。耳ノ字ハ上ノ而已ノ二字
ヲ。一字ニ兼タリ。文章ノコトハツマリタルトコロニアリ。

爾ノ字ハカクノコトクニテ別ニイフベキコトハモ
ナシトイフ心ナリ。ニツノ中ニテハ最カロカルベシ。於
ノ字ハコレヨリカシコニ至ルアヒタ。甚ダトヲキニモ非ズ。
亦近キニモアラザルトキニ至ル於ニ升ル於ニナド。
字ノ間ニハサミヲクナリ。于ノ字ハ於ノ字ヲ置ト
コロヨリ。少シトヲキ所ニアリ。然レモタガヒニツカフ
アルベシ。サレドモ於ノ字ヨリスコシ重カルベシ。乎ノ
字ヲ挾ガムトキハ于ノ字ヲ挾ム所ヨリ。甚タ遠キ所

ニアリ。又自然ニ至彼トイフトキニアリ。此モ自然ナルハソレニ至ルアヒダ間遠ナルユヘナリ。諸ノ字ハ之於ノ二字ヲクベキ所ニ此ノ一字ヲ置テ兼タルナリ。之於ノ切諸トナルユヘナリ。タトヘバ論語本文ニ告之於往トアルベキヲ一字ニ兼テ告諸往トアリ。此文ヲツメテ書所ナリ。諸トヨムベカラズヨマズシテ此心得アル之ノ字ハ必指所アリヨマサルナカレ。讀ル所ニテハ皆之トヨムベシ。其ノ字ハ此モ

何ニテモ物ヲ指去ナガラ上ノ言ヲ指ト下ノ事ヲサストノ違アリ。凡其上ニアルトキハ上ヲ指ス。其ト字ノ間ニハサミテアルトキハ皆下ヲ指サス。同ジケレ氏ソレノ字ハスベテ上ノ言ハヲサシウクルナリ。必コ、口上ニニアガツテ止ルヘシ。加様ニ虚字ニ心ヲ付テ又點ノテニハヲ知ベシ。タトヘハ望ノ字ハ下ヨリ上ヲ望ム心。望雲望月ノ類。皆ヲノ假名ヲツケテカヘル。臨ノ字ハ上ヨリ下ノソム。臨谷臨淵ノ類。ニノ

假名ヲ付テカヘル。在ノ字ハ其處ニ止マリ居心アリ。在彼在此。ニノ假名ヲツケテカヘル。有ノ字ハ。ニモ。ヲトモ。カナヲツケズ。有之有彼トヨム。又保千得。コロニツカフ。アリ。此ノ時ハ有彼有此。音ニテヨミテ。ニトヲトノ假名ニテカヘルベシ。送ノ字ハ下ヨリ某ヲクルトヨム。贈ノ字ハ某ニクルトヨム。亦ノ字ハ上ニテモト讀テ移ル。トコロニ因テ。ヨミキル。モアリ。而ノ字ハ上ニテメテ。假名ヲ付テ移ル。

又上ニテ也。トヨミキル。モアリ。故ノ字ハ上ニテ治定ノカナヲ付テ移ルナリ。又此字。文ノ終リニ置テ也。ノ字ノ上ナトニアルトキハ。何ナルガ故也。トヨムヘシ。又所ニ因テ。文ノ上ニハアレカ。ルガユヘニト讀レザルトキハ。故ニモ。故ヨミテ。通スベシ。入ノ字ハ。入何ニノ假名ニテヨム。納ノ字ハ。ラサムル心アツテ。大方納彼納此ト。ヲノ假名ニテヨムベシ。又ニノ假名ニテ。カヘル所モアルベシ。進ノ字ハ。次第シテ進ムナリ。ニノカナヲ

付テカヘル一多カルベシ。勸ノ字ハ進メ入ル心ヲノ
假名ニテカヘル一多ルベシ。安トアラバ下ノステカナ
必ウタカフ心ニテヨムベシ。大方耶ノ字アリ。又乎ト
モアリ也。ノ字モアリ。助字ノナキ處モアリ。豈トア
レハ上ノ安ノ字ト同然。下ノ捨假名必ウタカフ心
ニテヨム。此時哉ノ字アルベシ。又乎ノ字モ耶ノ字
モアルベシ。常ノ例ニ非ス。何トアル下ノステカナハ
此モ必センヤナドトミル。其時乎ノ字アルベシ。蓋

トアルハナラント大方捨假名ヲ付ヘシ。其時ハ
下ニ焉ノ字アルベシ。或ハ矣ノ字ヲ置トキナナリレ
止ミルベシ。蓋ノ字又凡ト云心アリ。矧トアル下ハ
ヲヤト假名ヲツケテトミル。此外惟トイヒクダス
下ハノミト留ム。又下ヨリカヘル字。雖トアル字下
ヨリカヘリガタキトキ公。雖トヨムベシ。會ノ字下ヨリ
ナニクニ會スト。カヘリガタクハ上ニテ會トヨムベシ。
以ノ字下ヨリ上ヘナニクヲ以ナリトカヘリヨミ

カタク公上ニテ以^{オモク}トヨムヘシ。**坐**ノ字。文ノ上ニアツ
 テ。坐スルトヨミガタク公。坐^{スロ}ニトヨムヘシ。**加**ノ字。下
 ヨリ何ヲ加フト讀ガタク公上ニテ加^{マク}トヨムヘシ。**所以**
 ナリト云字。如此ノ子細ナリトイフコト。故ト云字ノ
 コトナリ。ユヘント。シ字ヲ付ル公ヨミクセナリ。コレモ下
 ヨリ所以ト反リカタク公上ニテ所以^{ユヘニ}ニ。所以^{コトユヘニ}トモヨミテ
 通ズベシ。此外文ノ照應^{セタフタ}トイフヲ知^ルヘシ。此ハ上ノ字
 ヨリ。下ヲ照^スシ。下ノ字ヨリ。其ノ字ニカヘリ應ズル義

ナリ。縦^{タテ}ヘバ**雖**トアラ公必ズ下モニ而^{シカレ}ト云字アリ。此
 處^{トコロ}ヨリ上^ニヘ應^ズ。雖^モトヨム。**莫**ノ字ハコレヨリ大
 ナルハナレト反^{カヒ}ナニクセザルハ莫^シトカヘル。莫^{ナシ}ノ字ハ
 此ノ字ナリ。必ズ下ニ焉ノ字アリ。此焉ノ字ノ上ヨリ。
 莫ノ字ニ應ズ。**可**ノ字ノ下ニ公也ノ字アリ。此也ノ
 字ノ處ヨリ。ナニクスベシト反ルベシ。**以**ノ字モ同然ニ
 テ。大方下ニ也ノ字アルベシ。此ノ所ヨリ。以^テ也ト應
 ズベシ。**豈****曷****焉****況**ノ字ヲクダス處ニテ公下必^ス乎^{コト}

字哉ノ字。邪ノ字。歟ノ字。耶ノ字アル處ヨリ應ジテ。
センヤ。ヲヤ。センカ。ナランヤ。ナド、讀ヨミトルベシ。**當**ヨシ**宜**ヨシク
ナドアル處ハ下モ也ノ字カ。矣ノ字カアル處ヨリ。
ヘシト應ズベシ。**至**ルトクダシタルトキハ必ズ大方則ノ
字下ニアリ。此則ノ字ノ上ヨリナニクニ至ルトキハ
則ト應ズベシ。是其大畧也。亦助字ヲ上ニクダスト
下ニクダストノ差ニテ。點ノテニハモ。心モ替ルベシ。譬ハ
敢ノ字敢不テト。不ノ字ノ上ニアルトキハヤト云

捨假名アルベシ不敢テト。不ノ字ノ下ニアル寸ハシ
井テ此ノ事ヲセストイフコ、ロニテズトヨニキル。**必**ノ
字。常ニハカナラズトバカリヨム。又**不**ト云フ。何必セシト。
未必シモトナド、アルトキハシモト云ステカナヲ加ヘテヨム
ベシ。**亦**ノ字。不テトアルハヒロク世間ノ物ニ
對タイス如此ノ事多ケレト。此ハ亦ト云フ心。亦不テト
トアルハ廣カラズ上ノ事ニ對タイシテ。彼ヨリハ此ハ亦ト
イフコ、ロ。**之**謂イフトアルハ今此ニ新シク

名ヲ付テ云ナリ之謂^ラトアル^{モト}固ヨリイフイマ
 サライフニ非ズノ意アリ。以^レノ字。足以^レト^ニ可^シ
 以^レト足^ル字可^ル字ノ下ニアルトキハ以^レノ字自由^ニ我
 物ニシテト云心。總^テ文章ヲミルニ文字ヲツカフ
 處。文ヲタガヒニスルト云フアリ。譬^ハ旁^ニナラ^クア
 リ。カタハラニナ^ニく^クアリト。ニツ^ク旁ノ字ヲクダス
 トキハ上ノ字ハ^レ旁^ノ下ノ字ハ^レ側^ノ字ナル^レ抱^ノ字
 抱^ク被^ク抱^ク此^トニツ^クカハ上^ハ抱^ノ字下^ハ懷^ノ字

ナル^レ恐^ノオツル^トニツ^ク下^ノトキハ上^ハ恐^ノ字下^ハ
 懼^ノ字間^ノア^タタ^トニツ^クカハ上^ハ間^ノ字下^ハ
 際^ノ字ナル^レウ^レヘト云字。上^ハ憂^ノ。下^ハ患^ノヲシ
 フルト云字。上^ハ教^ノ。下^ハ誨^ノ。コトナルト云字。上^ハ異^ノ。
 下^ハ殊^ノ。ウコクト云字。上^ハ動^ノ。下^ハ搖^ノ。カヘルト云
 字。上^ハ反^ノ。下^ハ復^ノ。シルト云字上^ハ知^ノ。下^ハ識^ノ
 ナル^レ大^カ槩^ノカクノゴトシ。日本ノ假^カ名^ナ遣^ニ。端^ノヲ。
 奥^ノオナト。書^キ分^クルゴトク。漢^ノ字ニモ各ヨロシキ

所アリ。讀者心ヲツクサザルヘゲンヤ。凡如此ノヨミ
了テ。其句讀ヲシルベシ。句ニハ。文字ノ側ニ丸キ
點アリ。讀ニハ。文字ノ中ニアタツテニルキ點アリ。
句ハ其言ノ理ヲイヒキリタル處ナリ。讀ハイヒ
キリタルニハアラ子氏。詞下モニツギキテ長キ處ヲ。
中ニテヨミ切ル處ナリ。縦ヘバ大學ノ本文ヲ以テ
例スルニ。一家傳。此讀ナリ。丸キ點中ニアツテ。
言ノコトハリトクト絶ズ。一國興仁此句ナリ。

丸キ點側ニアリ。此ニテ詞ノコトハリ全クタエ
タリ。凡是ヲ以テ推テ知ルベシ。只句アル處ヨリ
下モ皆下ノ文ニツグクヘシ。書ヲヨムニ。讀ト句トヲ
知ラズンバ。一章ノ理通ジガタカルヘシ。其後隅圈ヲシ
ル。此ハ文字ノ四スミニ。丸キ點ヲ付タルナリ。平
上去入ニテ。字ノ義理カハルナリ。スベテ書ゴトノ
音註ヲシルベシ。ソノ隅圈ノワキニハ様ハ。爲ト云字
本平聲。然ルニ去聲トアレハ爲トヨム。其時ハ爲カク

ノコトク隅圈アリ。(惡)ノ字本入聲ナレモ平聲ノ
トキハ音鳥ニシテイツクシツトヨム。此ノ時惡ノ様ニ
隅圈アリ。(上)ノ字去聲ナレモ上聲ノ時ハノホルト
ヨミテ。上トヨマス。此ノ時ハ上カクノゴトク隅圈アリ。
復ノ字去聲ノ時復トヨテ。入聲ノ時復ノ音ニテ復
トヨム。此ノ時ハ復如此ノ隅圈アリ此ノ例ニ依テ之ヲ
推^{セバ}字^ハト點^ルル^{ベシ}之ヲ察^{シテ}其^ノ心^ヲタツ^スヘシ。
平上去入ノ音註ニ眼ヲ付^ケベシ。大學ノ本文ヲ以テ

例スルニ雖不中不遠矣トアル處ノ音註ニ中ハ去聲ト
アリ。此中ノ字ヲ中トヨマセズシテ中ト讀センガタメ
ナリ。又下ノ章ニ退而不能遠過矣トアル處ノ音註ニ
遠ハ去聲トアリ。此遠ノ字ヲトラシトヨマセズシテ。
遠トヨマセンガタメナリ。如此註ニ心ヲ付テ。虛見ス
ゴスベカラズ。凡文字ニ本音轉音ト云コトアリ。本音
トイフ。其文字ノ生ツキタル音ナリ。轉音トハ轉^{シテ}
音ノカハルコトナリ。タトヘハ中ノ字ハ本音平聲

ナリ。轉ジテ的中ノ中去聲ナリ。又同四聲ノ内ニテモ。
本轉アリ。朝夕ノ朝ハ本音清音ナリ。轉ジテ朝廷ノ
朝ハ音潮ニテ濁音ナリ。スベテ音註ナキ所又ハ如字
トアルハ皆本音ト心得ベシ。轉音ノ時ニ註ヲ用テ。本
音ニ混セザラシム。而後ニ書ヲヨム法ヲ知ルベシ。譬ヘバ
四書ハ何ト心得テ見ルベキヤ。五經何ト心ヲ用テ
ヨムベキヤラシムベシ。凡ノ斯數ノ者ハ書ヲヨム
綱領也。

讀書心法

大學ハ先ツ三綱領ハ條目ト云モノ。一書ノ大本也
故ニ一章一章ヲ見ゴトニ。此ノ章ハ明德ヲ明カニ
スルヲイフヤ。此ノ章ハ民ヲアラタニスルヲ云ヤ
至善ニ止ルヲイフヤト。心ヲ用テ可見。
論語ハ仁ノ一字ヲ説テ。義禮智ヲ兼チ。上下ニ通ジテ
教ヲナス。故ニ此書ヲヨムモノハ。凡此章ハ學問ノ
工夫ヲ云ヤ。孝弟ヲコナフヘキコトヲクヤ。又此

章ハ前ノ章ニヒトシク孝弟ノ義ヲトケ行ノ工夫
如此ニスレバ孝弟ニカナヘリト説ヤ。此章忠信ヲ
トクヤ仁トクヤ義ヲトクヤ。禮樂ヲトクヤト見ツベシ。
スベテ門弟子ノ辭ヲミバ曾子ニ傳フル一貫ハ何
事ノ顔子樂ミハ何如ノタノシムヤ。子夏ノ文學ヲ
トクフイカシ。子貢ノ言語イカシ。閔子ノ德イカシ。
季路ノ政事ヲトクフ柰何各諸子學問ノ
造ル所イカシ志ス所イカシト見ツベシ。

孟子ハ專ラ仁義ヲ説テ。禮智ヲカキ。夫子ノ道ヲ
推レ廣メテ。此ヲ天下ニ及ホシ。國家ニ及ホスヲ。
辨シ明ラカニ。譬喩ノ辭多シ。凡此章ハ仁義ヲ
如何ノ行ヘキトタトフルヤ。惠王ノ爲ニトケ自ラノ
身ニ如何ノ行ヘキヤ。此章ノタトヘハ禮智ヲトカン
爲ナリヤ。五畝ノ宅井田ノ法ハ仁義ヲ行フ本
ナリヤ。未ナリヤ。浩然ノ氣。性善ノ論ハ仁義ニ至ル
ヘキ工夫ナリヤ。此章ハ論語ノ意ニ合セミルトキ何

レノ章ニカナヘリヤト見ツベシ。凡論語孟子ヲ見ル人ハ
二十篇七篇ノ中。篇ゴトニ如何ナル義ヲトクヤトミ。
此ノ篇ト彼篇ト相比共ニ同異ヲ推ベレ。

中庸ハ未發ノ中已發ノ和。此ニツノモノ一篇ノカラ
用ツベキ所ナリ。此ヲ觀ル人。凡此章ハ中ヲトクヤ。
此章ハ和ヲトクヤ。誠者天道ナリトハ未發ノ中
ヨリヲシテトクヤ。鬼神ノ德盛ナリトハ誠ノオホフ
ヘカラサルヨリ説ヤ。別ニ一端ヲ發スルヤ。小中庸ノ

章ハ一篇ノ義備ハルヤ否ト。心ヲ用ツベシ。凡四書ハ
程朱子ヨリ。始メテ次ヲワカチ。後世ノ惑ヲトク。
其學問ノ序。三代ノ教ニ因テ。小學ニ始マリ。大
學ニ入テ明德ヲ明ニシ。論孟ニテヲシヒロメ中庸ニ
依テ終ル。然レモ今日初學ノミルところニ便ナルハ
論語ヨリ始メテ。次ニ大學ヲミルニ若ハナシ。尤モ
入德之門トハアレモ中人以下ノ者。始メテ知フヲ
致シ。物ニ格ルヲカクニ。學カラカラスシテハ。何ソ

此ノ所ニ至リヤスキトアラシク、學ニテ時々
コレヲ習フテ、而後知^ルトキハ、物理自然ニ推シ
窮^ムベシ。トコトニ大學ハ始ヨリ明德新民ト廣大
トク公反^カテ上達底ノ學トイヒツベシ。曾テ初學
者ノ卒^ツニ近^{チカ}キ。弟子タルモノ、行フベキヲ知^ルトカタシ。
故ニ論語ヨリハシメテ、學習ノ道、弟子タルノ行ヒ
ヲ知テ、而後大學ノ明德ヲ明^カニスルトテ學フヘシ。
不然^ラ、孝經ヲヨシテ、仁ヲ行フ本ヲシリ、而後ニ大

學ヲ讀テ、仁ノ本體ヲ見^ミベシ。小學ハ凡洒掃應對^{モサウサウ}
ノ義ナレト。始^メヨリ此書ヲミルハアシカルベシ。
大學ヲミルベキトキニイタリテ、相^ア合セテミツベシ。
只^タ讀^ムヒトノオ^サニヨツテ斟酌アルベキノミ。
五經ヲ見ル次第ハ易ヨリサキンスルハ惡^クカルベシ。
論孟ニアルトコロノ聖人ノ意味ニヨリ、今日ミル人
ノ便リナルニ從^フハ、左リニ書ス所ノ如クナルベキカ。
詩經ハ夫婦父子君臣等ノ情咨嗟^シ咏歎^クノ餘リニア

ラハル、者ニメ、皆思ヒ邪ナシ。故ニ善者ノ心ヲ感
發シ。惡キ者ノ逸志ヲコラシ戒シムベシ。且孔子モ詩ニ
興ルトノ玉フ故ニ始メニ讀ベシト云フ。

春秋ハ凡一字ヲ以テ。亂臣賊子ヲホメオトシ。教戒
ヲ萬世ニタル。人々ノ行事ハゲマスベキノ道備レリ。
且ツ詩亡ビテ春秋作ルトアリ。然ルトキハ詩ニツグ
ノ書ナルヲ知ヌベシ。此書ヲミル者先左傳ヲヨシテ。
而後公羊穀梁胡傳等ノ書ヲミルベシ。公羊穀

梁ハ見ストモ。左傳ヲヨマスンガ事ノ始末ヲ知ラ
ラシ。固ヨリ事ノ始末ヲシラスンガ胡傳恐ラクハミ
ルヲカタカルベシ。

禮記。經禮三百。曲禮三千。大經大法。ユトクク
備ハレリ。凡句々字々日用ニ切ナリ。且亦孔子モ禮
ニ立トノタマヒ。詩ノ次ニ此ヲククトキ公春秋ニユトニ
詩ト表裏ス。此ニ次者ハ此書ナリ。

書經ハ堯舜三代ノ政事文物。粲然トシテアキラカナ

リ。然レモ信^{キツク}屈^{カウ}聳^ガ牙。モトヨリ讀^ム一尤モカタシ。且^ツ
孔子ノ雅^{ツ子}ニ玉フ所ノ書ナレモ人ノタメニ詩春秋
ノ理ヲシリ。禮經ノ法則ヲキハメテ後。此書ノ理ヲ
窮^ムルヲヤスカルベシ。

周易ハ庸學ノ士先^シシミルベキ書ニアラス。奈何^{イカン}トナレハ
孔子ダモ五十二ノ易ヲ學ビハ。大ヒナル過^{アヒ}チナルベ
シトアリ。然ルトキハ。初^メヨリ常人ノ知ノ及^ブベキ書ニ
非ス。且^ツア^ツフイテ天。俯^フシテ地。ナカニ就^ツテ人事ノ變

化ヲトキ。寂然不動ノ所ヨリ感^レテ。天下ノコトニ
通^ズ。誠ニ時ニシイテ變易スルノ道。詩書禮春
秋ノ理ニクハシキ人ニ非^ンバ。此ノ書ヲタヤスクミル
ヲカタカラシ。故^ニニヨハリニ次^ツ。

凡^ソ詩ヲミル人ハ。詩人ノ情ヲ推シモトムベシ。關雎ノ
一章。閨門ノ中^チヲトク。此^レ情ヲ以テ自ラ樂シ
テ不^レ淫^レノ所ヲ極メテ。日用ノ戒^{イシメ}トナセ。鄭衛ノ淫
亂ナル風^フヲミテハ。詩人ノ刺^{ソレ}ル情ヲサグリテ。自^ラ

戒メトス。又總テ詩ノ六義ト云フヲ合點スルヲ第一
ナリ。六義トハ風賦比興雅頌ナリ。中ニ風雅頌ハ
詩ノ經。賦比興ハ詩ノ緯ナリ。風トハ國風トテ其國
國ノ風俗ナリ。雅トハ規模ノタビシキコトヲ作りタル
ナリ。頌トハ樂ノウタヒ物ナリ。此風雅頌ノ三ハ經ノ
ゴトシ。賦トハ直ニ思フトコロヲアラハスヲ云。比トハ直ニ
イハズシテ。物ニ比シテ云ナリ。興トハ何事ニテモ見ニ
ツケ聞ニツケテ。ソレヨリ思ヒイダシテノブルヲ云。此賦

比興ノ三ハ緯ノゴトシ。凡ノ詩ニ此三ノ義ソナハラズト
云コトナシ。サテ一章一章ヲ見コトニ此詩ハ興ノ詩ニ
屬スレヤ。賦ノ詩ナリヤ。比ナリヤ。反興ナリヤ。比ニソ
賦ナリヤ。比ヲ興ナリヤヲシリ。雅ノ詩ハ皆タビシク
三代ノ政事ヲ述ル詩人ノ情。殷ノ時ノコトヲ云フイ
カ。周ノ末ヲシル。如何トミルベシ。
春秋ヲ見トキハ此書法乱臣ヲコラス。柰何。此
一字賦子ヲ懼レシムル。イカント見テ各自戒トナ

スベシ。禮ヲミルハ。夕トヘバ。曲禮ノ一篇。日用ニ功アリヤ。
學記樂記ノ篇切ナリヤトミ。喪禮ノ法式ヲミテハ。
日本ニテ。柰何ノ此法ヲ行フ可ヤ。飲酒ノ禮イカ
ンセバ。時ニ中シテ行ハルベキヤト見ツベシ。

書ヲ見ハ。語孟ヲ見ニヒトシ。各其章其篇ニ因テ。
教ノ意ヲ推モトムベシ。

易ヲミルトキハ。機ヲミテ起^{タチ}時ヲ以テ變ジ。月盈ト
キハカケ。日中スルトキハカタフクノ理ヲシキハメテ。象

彖ノ辭ニヨツテ。經文ヲキハムベシ。此書ヲ見ト欲ル者ハ。
繫辭。說卦。序卦。等ノ篇ヨリ。先ニジミツベシ。コレニ詳
カナラズンハ。爻ヲ畫シ卦ヲオコス本ヲシラス。經文ノ
因テ始ル所。易ヲミルヘキ次第ヲ知^ルナク。泛然^{ハシ}ソ
喙^{クハ}ヲ容ル^イフカタカルベシ。總テ四書五經。其外百家ノ
書。註釋アル者ヲミルニハ。先^ツ序ノ意ヲシルベシ。序ニハ
一篇ノ大意ヲ次第シノブル者ナリ。次ニ凡例綱領ナ
トアル所ヲミルベシ。ゴニヨイテ。其書ノ始々終リノ

書法註釋ノ例ヲシルベシ。四書、固ヨリ大學中庸ヲ
ヨム法論語孟子ヲ讀法。此集註ノ凡例ナリ。大全ノ
始メニノス。故ニ集註ヲミル者先此ヲミズニ。四書ヨム
ベキノ意ヲ知フカタカルベシ。

凡歷代ノ史記通鑑綱鑑ノ類ヲミハ第一三人品ノ高
下ヲシルベシ。先帝王ノ紀ヲミルトキハ此王ハイツレノ
王ノ子ナル在位イクバクナル壽イクバクナルヤ始ハヨ
ロシカリシカ後アシキヤ始メアシク中コロヨク末ニ至

テ金タキヤ人ニ弑セラレタルヤ命ヲミツタウスルヤ
又ハ此王ノ徳被王ニオトルヤササルヤヨノ代カノ王ニ
比スレバ長キヤ短キヤトミツベシ。諸侯ノ世家ヲミ
ルモ同上。此人イクバクノトキ國ニ封セラレタルヤ
イツレノ國ト睦カリシヤトミルベシ。列傳ヲミバ此人ノ
姓名イカシ何人ノ系ナルヤ何レノ國ニ生シ何レノ君ニ
事ツリタルヤ始メヨリ終リニテヨキヤアシキヤ何
ニテモ得所ノ藝アリヤオアリヤ學アリヤ無術ナ

リヤト見べし。

按ズルニ。書ハ始ヨリ精シクヨムヲ欲セズ若一
處ニ固滯セバアシカルべし其所ノ大意ヲ得テ。
却テ細カニ推スヘテ一二字ノ通セサル所ハ
コレニノ心ヲトメテ他ヲ見ザルヲナカレ。如キ
此處ハステ置テ。此ヨリ後ヲヨミスゴメ。漸意
味通ズルヲアラバ亦還テミルべし。是ニ至テ始メテ
義ヲ覺べし。惟書ハイクタビモ見フヲ厭ハズ。故ニ古

人看讀百徧ノ戒アリ。又ヨムヨリハ寫ス
一サルべし。讀フ千遍不知寫一遍語アリ。學者ノ
一サニ心ヲ用ツベキ處ナリ。

醫書ヲヨム者。先易數ニ通ジ。運氣ヲヲシ。經脈ニ達
シ。藥性ヲ詳ニセンヲ欲ス。始ヨリ方書ニヨルヲ不
願。專ラ素問靈樞ヲ閱シ本草ニ本ツク。此醫ノ王
道ナリ。若夫方書ヲ主トメ。素靈ヲ迂濶ナリトスル
モノハ醫ノ霸道ナリ。焉玄ニイタリ妙ニ到ルヲ得ニ

ヤ。凡、素靈ヲヨムトキハ。一句一章各、日用ノ治療ニ
カナフベキヲ採テ首尾貫通スルヲ欲セス。固ヨリ
上古ノ書。衍文錯簡。通シカタキ所。往々寡カラズ
不若一章一句。各窮其理。通ズベキニツワジ。章ヲ
断テ義ヲ取ニハ。本草ヲミルトキハ。凡、此、草、此、木。
性寒ナリヤ。性熱ナリヤ。氣味甘キヤ。苦キヤ。何レ
經ニユキ。何レノ藥ニ反スル。何レヲカ忌。何レヲカ惡。三。
孰レヲカオツレ。イツレヲカ制スルト見ツベシ。主治ノ數

目多ト雖トモ第一ニ主トシ治スルハ。此、病ナルヲ
見出スベシ。只附方ノ病證ト藥方ト日ニ用ツベキヲ
取テ。其餘ハ備ナルヲ求メザレ。カヲ用ツベキハ。發
明ノ條下ナリ。此外方書ヲ見ルトキハ。文字ノ中ニ
泛然タルベカラス。凡、此、證内ニヨルヤ。外ニヨルヤ。虚ナルヤ。
實ナルヤ。寒ニ屬スルヤ。熱ニ屬スルヤ。脉イカン色イ
カン。此、病ニ是、證アルハ愈ヤスク。此、證アルハ難治ト
云コトヲ。ヲレキハス。而、後此、證ノ主藥イツレナルヤ。

此藥方ノ中君臣イカン。佐使イカントキハムベシ。スベテ
此書ハ河間ヨルヤ。東垣ヨルヤ。丹溪ニヨルヤト考フ
ベシ。經絡ノ書ヲミルトキハ。此經ハイツレノ處オコリ。
何レノトコロニ終ルヲ知テ。而後其穴其絡ヲ推知
ベシ。脉經ヲ見トキハ。凡二十四脉ノシゲキ。何カ浮ニ屬シ。
何カ沈ニ屬スル。此數ノ類ナリヤ。且遲ノ類ナリヤ。又中ニ
屬スルヤト推。何ノ狀ヲ胃氣アリトシ。何ノ形ヲ胃
氣ナシトスルヲ知テ。七死ノ詳ナルヲ推求ムベシ。部

位ヲ立ル。同異アリトイヘ。三部九候ノ理ニ精
キヲ求ルトキハ。恐ハ一ツニ歸スル所アラ。唯學者
以テ此ヲ察スベキヲ待。必シモ多クミトノベカラズ。知ヲ
無事行ニテ欲スル已

虚字諺解

嘗 カテ
モトヨリ
コ、ロミニ

乎 ヤ
介様アル、ジキヤイカニ
モカヤウニアラント云

哉 カ
此、疑ノ辞ハ、
子ガフ心アリ

歟 カ
全タク疑テ
決セズ

而已 ノ、ミ
此、ハ、カリナリ
コノ外ニナシ

盖 カ
ウタガフラクハト云義モアリ
凡ト云意ノトキモアリ

亦 モ
此、ハ、ヒロク對スルコト、ハ、世間カ様ノ事ハ多ケレ、
此、ハ、ヒトキハト云心モアリ、上ニタイシテ、
彼ヨリハ、此、ハ、亦ト云トキモアリ

又 マ
サテハ端ラ
アラタムル辞

復 マ
フタヒ
サラニ

抑 オ
發語ノコトハ、
サウジテ、
反語ノコトハ、
サナクハ

但 タ
コレバカリハ

特 ト
ヒトリト
云コ、ロ

惟 タ
コレバカリ
ニハト云心

只 タ
コレバカリ、
コ、ロナリ

信 シ
イツハリ
ナキナリ

眞 マ
ニセツク、
ロヒモ
ナキナリ

實 マ
心ノクコヨリナ
ゲキテ云詞

漸 シ
ジ子ニ、
又ハ、
次第ク
ニトイフ心アリ

稍 シ
ソロクト

旋 セン
ヒタト

轉 セン
イヨク

宛恰アホキ同 共ニツノミト
云コ、ロアリ

尤モモ 分ハ女

苟カシヤ カリツメト云心モアリ又ニコトニト云
心モアリ大方ハモシモト云心オホシ

最モモ 第一十二
ヨリモ

既スレ 今様ニツクシナシ
キハメタルナリ

已スレ 分ハ女ノ心又既ノ字ノ
コ、ロ近キ處ニアリ

將サシ 既ニ此事ヲナシタルニ非ズ今
ヨリフロクトナサントスルナリ

當アサ テキトケ様ニ
ナルベシ

方サシ オホカタカヤウニナラントスル
ナリ又レキリニト云コ、ロアリ

正アサ テキト
タビシク

應アサ 此事ヲスルニ相
應シタルナリ

必カシヤ ヒシト
テキト

曾カシヤ スナチ イミテ
ナニト ナンゾ

能ヨク 自由ニト
云心アリ

善ヨク アレクハセス
ヨロシキヤ

豈アサ ナンゾ
ナニト

頗カシヤ 過半
オホカタ

殆ホシト ヨホド
チカク

庶幾チカクハ 此モ上ニ
同ジ

肯アホキ ウケカフ
カニズトヨムハ誤ナリ

凡オホキ ナニテ

大凡オホキ ヒロクスブ
ルコトバ

終ツキ フハリニ
畢竟ナリ

遂 ツギニ
ヤガテ

卒 ツギニ
終ノ字ニヒトシタシ
ツカフベキ所アリ

寧 ムシロ
子ガハクハ又曾テノ字意ニ近シナンゾト云
心モアリヨシヤセメテト云心モアリタトヒト云心モアリ

無乃 ムシロ
上ニ
ヒトシ

無寧 ムシロ
上ニヒトシ然レモ少シ心オモシ
ツカヒテヨロシキ所アルベシ

使令俾 セシルセシル
三ツ共ニケ様ニサスルト云心去ナカラ
輕重アリ各ヨロシキ所アルベシ

安 イツクシ
ナニ上テ

焉 イツクシ
ナニ上テ

惡 イツクシ
上ノ意ニチカシ

烏 イツクシ
ナニトテ

忽 タキチ
フト

卒 タキチ
ヒヨツト

乍 タキチ
チヨツト

嗚呼 ウヘ
サテモ

噫 ウヘ
サリトテハ

未 イダ
ダセズ

非 ヒス
カ様ニハ
ナキナリ

不 ヒス
カ様ニ
セヌ

莫 ナシ
大方ニナキ心ナリ
スキトナキニ非

勿母 ナシ
同 共ニカヤウニ
ヒシトスルナ

無 ナシ
キハメテナ
シト云心

夫 ソレ
ソウビテ

者モ此ハ上ノイヲ受テモツコトバ
又人ヲ指ス所モアリ

固モトヨリモトカラ今サラナシ
非ズ又モトニトヨム

盡モトク悉同殫同三ツ凡ニノコラズト云心アリ
各クヨロシキ所アルベシ

或アル疑ノコトバ又下ヨリアリト
有ノ字ノ如クカヘルコトアリ

須ストカクカヤウナルヲ
ニチモトアルナリ

聊カワツカニト云心ノ様ニ開エル所モアレレシカト此字ノ
意ニアタラス恐ラクハヨツテト云心モアリタノムト云コ、ロオ亦カシ

可ベシカ様ニスルヲヨロシカヤウニ
セラルト云コ、ロモアルヘシ

速スハヤク
イツイデ

宜ヨシナルホド此ヤウニスルヲヨシト云心下ヨリヨロシトカヘリミル
ヘシ可ノ字ヲツカフトキハワツカニヨキ心アリ此字ヲツカフトキ

ハ大イニヨロシキ
コ、ロアリ

遽スキフニ
ニハカエ

頻シキリセハ
シク

累シキリイクタヒモ
ク

連シキリタエニ
モナク

愈シキリナラ
ク

於ヲ此字ニ重キ心ハナケレサリナガラ
辨ジイハ此上ニ在テ居テト云ベキカ

猶ナラニダト云心ニテナラトヨバゴトシトヨムベカラス
意ノ用ルトコロニツノタガヒアルベシ

更サシフタヒアラタニト
云ヤウノ心アリ

徒タイタツラニ
ムナシク

尚ナラ マダモト云心猶ノ字ヨリハスコシ
子ガフ心アリ字ノコロオモシ
却カク シテ

斯ス 此字コレトヨメ氏大方字ノ間ニハサムトキハスナハチトヨム
心アリ則ノ字ノ心トチカシ又ハコ、ニトヨミテ通ズベシ

庶マク カ様ニモヨムトコロアリ又チカクハ
トヨミテ通ズルアリ

還カニ 我本出タル所ニカヘルニアラス他所
出テ亦他所ヘ往テ始ノ所ニカヘルナリ

反カニ ヒツクリ
カヘル
歸カニ トクト我スニカニカ
ツキテ他所ヘ往サズ

然シカニ カクアレ
ドモ
而シカニ カヤウ
ニシテ

敢アテ 不敬ト果敢トノ差アリ去ナガラ大方果敢ノ意ニテ
シ井テト云心ナリ不敬トキハシ井ハイタサズノコロナリ

敢問アテ シ井テトフニハ非ズト云心ハカル心アリ大方
卑シキ人ヨリ尊キニ問コトバ弟子ヨリ師問用ツベシ

請問コト セヒトモニ
トフナリ
坐ゾ キリニ

數ス タヒク
屢シ 同上

借問シヤ カリニトフ
詣キ 今其所ニソロクト
ユキイタルナリ

至イ コ、ヨリ彼イタルナリ
字心カロシ
到イ 其所ニ至リ
ツキタルナリ

便 ヨロシクト云心カ様ニイタステアラウト云時用
カ様ニイタスニヨロシト云トキハ宜ノ字ナリ

輒 タヤスク

乃 此ヨリシテト云心アリ

即 其ミト云心
甚心急ナリ

則 ケツシテト云心モアリ又上ヲ
受テオコスコ、ロモアリ

果 ケツシテ

況 同
矧 共ニシテヤ

倭點之例

凡讀ノ處必大方ナニクハトハノ假名ヲ付テヨム
ベシ。又ハニトモ。キトモ。テトモ。ステガナヲ付テヨム。句ノ處
ナニクストモ。シトモ。ナリ。セシ。セヨトモ。捨カナヲ付ク
ベシ。凡者ト云字。讀ノトキハ者ハトヨム。可ノ字ノ下
讀ナルトキハベク。或ハベクハトモ。ベクハハヨム。
此ニテ讀ノアルトキノ點ヲシルベシ。句ナルトキハ可
ベケンヤ。ベクストヨム。此ニテ句ノ點例ヲシルベシ。無ノ

字ノ下。句ナラハナシ。ナケンチカラントヨムベシ。讀ナ
ラバナクナキ。ナクハナキハナクンバトヨムベシ。不ノ
字下。讀ナレバセジ。セザルズハズンバトヨム。句ナルキ
ハセズ。セサルセザラントヨム。有ノ字下。讀ナレバアル
アルハアルバアリトハトヨムベシ。句ナラバアリアルナ
リアラントヨムベシ。此例ニテ此類ノ字ヲ推シテ
ルベシ。凡謂字讀ナルトキハイヒイハバイフテト
ヨム。句ナレバイフイハントヨム。曰ノ字ハ大方句讀ノ

例曰。如此句ヲハハサムコトアリ。其外ハ子曰。顔子
曰ノ類。皆曰ノ字下。句ナリ。故ニ皆ノタニフトヨム
ベシ。若讀ナルトキハイハクノタマハクトヨムベシ。句讀ニ
ヨリテ。テニハノチガヒアリ。

仕捨治治友明學樂行絶編舉
ツカヘ ステ 捨リ 治 友 明 學 樂 行 絶 編 舉
此類右ノ點ハ皆讀ナリ。左ノ點ハ皆句ナリ。孟子
文。不奪不廢トヨム人アリ。コレテニハラシラヌヘナリ。

卷之三

三

上^{カミ}ニウバ、ズンバトヨム。イマ決セ又辞ナリ。シカレハ必
アカジトヨミテハカナハヌトナリ。ウバ、サレバトヨミ
ハアカストヨムベキナリ。又論語文再^{ヒキ}斯可トヨムモ
同じ。セバトヨミ、可ナラントヨムベシ。又再スルハトヨミテ、
斯可ナリトヨムハヨシ。スヘテテニハ、輕忽ノ事
ニアラス。ヨク、熟セサレバ、タカフコトオホシ。

點抹之例

夫朱引^{ヒキ}ヲスルニ例アリ。或ハスグニ一ツ引。或ハニツ
ナラベテ引フ。日本ニ昔ヨリ傳フル所ナリ。凡人ノ
名ハ中^カニ一筋ヒク。官ノ名ニハ、左ノ方ニ一筋ヒク。
書ノ名ニハ、中^カニ二筋引。漢ノ唐ノト云代ノ名ニハ、
右ノ方ニニツ引。年號ニハ、左ノ方ニニツ引。中^カニ二筋
ヒイテ、カタクヲキラシ引フ。篇ノ朱引^{ヒキ}トス。去^キナガラ
唐法ハ不^ス然^シ。中^カニ引^キトヲスヲ。塗^ト抹^ススナドイヒテ

本文ヲ消^ス所ニ用ル。總^ステタテニ引^クボウ一ツヲ抹ト
云。ニ引^クヲ雙^ニ抹ト云。○カヤウニスルヲ圈^ニ點トモ圓^ニ
圈トモ云。如此^ニニスルヲ批^ヒ點トモ尖^セ圈トモ云。カク
ノ如クニスルヲ譬^キト云。凡^ソ人ノ名。書ノ名。地ノ名
年號^ニ皆^ク□如此^ニ右ノ旁^ラニ引^テアリ。其^ノ外^ニ唐
本ニ○○○○○カクノ如ク點^ズル所^ハ文章ノ甚^クヨキ
處ニ用^ユ。○○○○○如此^ニ點^ズル所^ハ前ノ點^{アル}所
ヨリ少^クオトリテ文章ノヨキ所ニアリ。〵〵〵〵〵

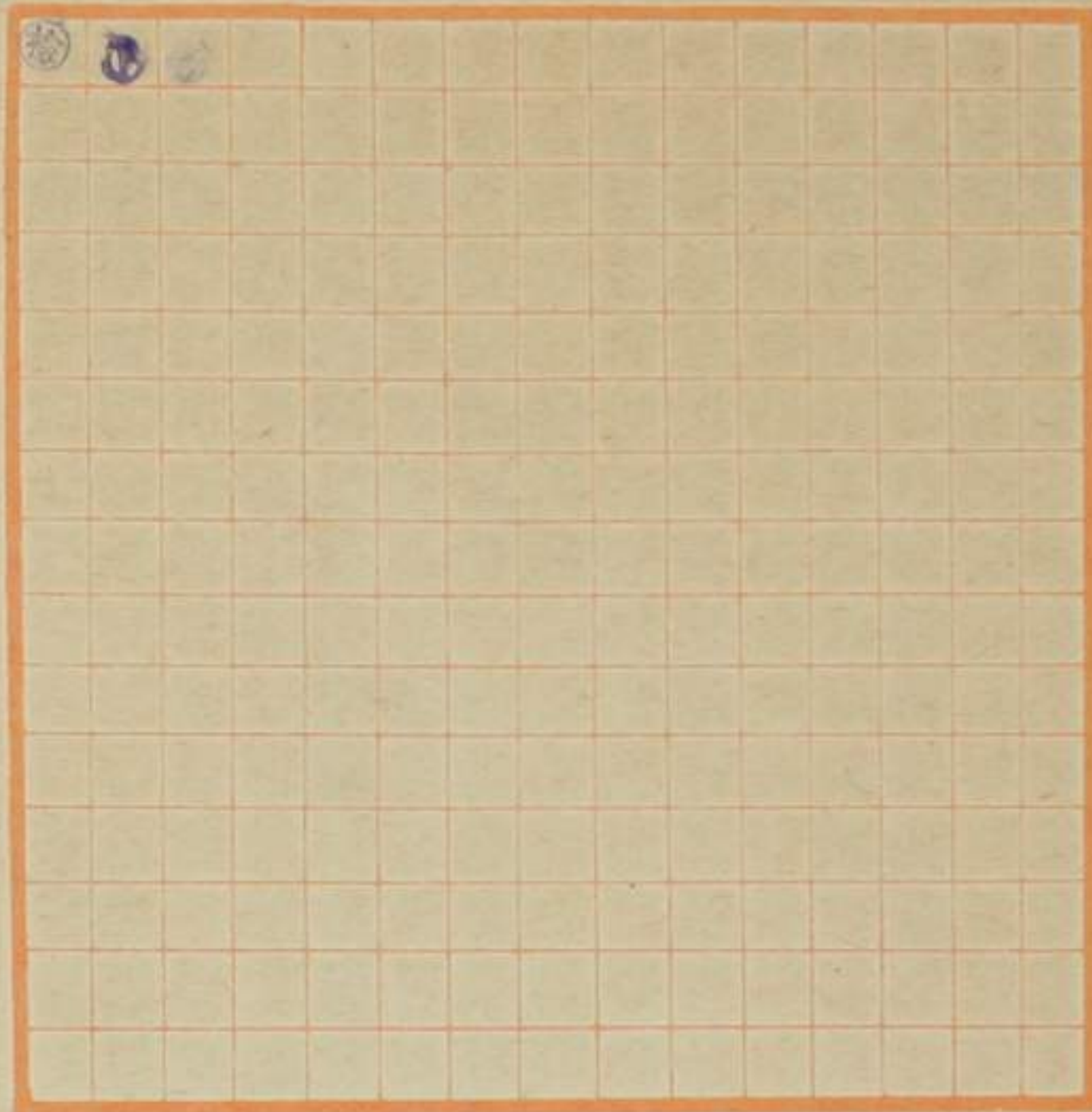


如此^ニテ有^ル處^ハ文章ノワキヨリモスグレタレトモ。
前ノ〵此^ノ點^{アル}所^{ヨリ}オトリタル處ニアリ。◎◎◎◎◎
如此^ニイタクツモツ、ケタル處^ハ文ノ神妙口モノベカク
キ所ニアリ。一ツニツ點^ズル所^ハ一篇ノ主意カ字
母ニ此^ヲ用^ユ。●●●●如此^ニ點^{アル}所^ハ字^ノ眼又ハ
主意ノ處ニモアリ。□カクノ如ク右ノ旁^ラニア
處^ハ本末ノ大旨^ヲ伸^ル處。又ハ一篇ノ肝要^{ナル}處ニ
用^ル。又ハ一篇ノオホダ、イヲ提^ルタル所ニアリ。〵如此^ニ

ニ點ズルハ文ヲシカトムスヒ書ヲサメタル處ニ用ル。一
如此ニ文字ノ間ヲワリテ畫スルトキハ。此ヨリ上ト。
此ヨリ下ト。心替處ノヘダテナリ。又□カクノ如ク右ノ
旁ニ點ズルヲモアリ。○○○○カクノ如ニ點スル所。
文章ノ上手ニ字ヲツカヒナシタル處ニアリ。昔魯齋
先生通鑑綱目ヲ批點セラレシニ五色ノ點抹ヲ加
ヘラレタリ。大槩事ヲ始メシ所古ヘニシタガヒ今改ム
ヲ述ル處ニハ皆黃ナル抹ヲ用。字ノ音釋ニハ白キ

點論斷ニハ黑キ點上功ニハ上功ハフ黃ナル點其外ニ
青キ抹。紅ノ抹各其處ヲ定メテ。加ラレシトナリ。
然トキハ今日書ニ點抹ヲ加フルニモ。或ハ人ノ名ハ青キ
抹地ノ名ハ赤キ抹。如此ノ處ニハ黃ナル點カクノ如キ
所ニハ黑キ點ヲ用ツベシト。預メ定テ一ノ部ノ書ニハ
三ルトキニアタツテ心ノ覺エヲナスヘシ。徒ラニ朱引
ナドナスヘカラス。讀者宜シク心ヲ用ヨ。

4年1月



歌

右所中ハ人ノ各左リヲ官ノ朱引ト兼テシルベシ
ニツトハノミ、物ノ本左リニツト年号ゾカシ。

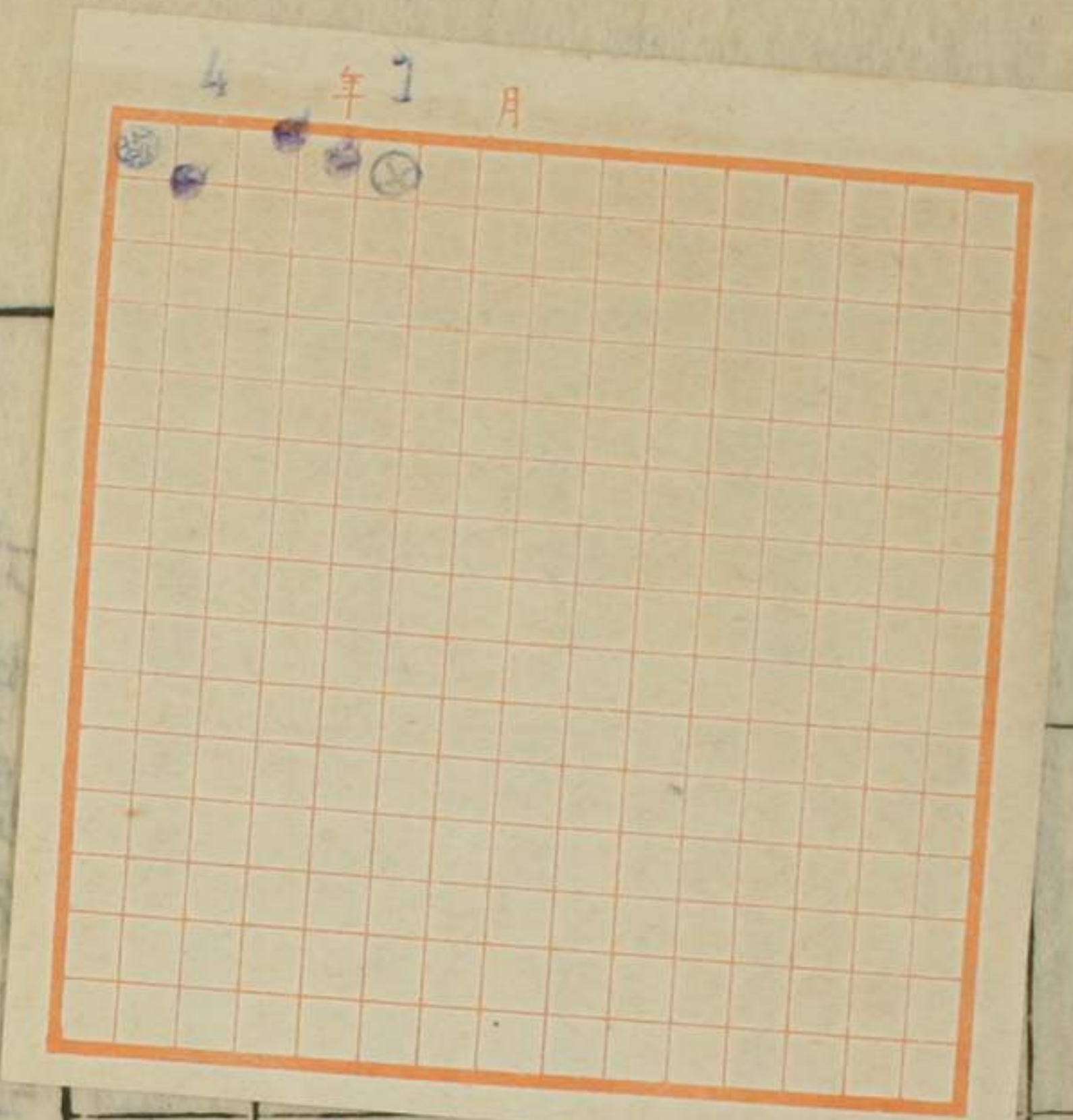
六甲異名出于琅琊代醉五

甲子 元光	乙丑 邴彰	丙寅 劍昌	丁卯 子方	戊辰 生進	己巳 付弁	庚午 紫方	辛未 音父	壬申 石嵩	癸酉 倚退	甲戌 申光	乙亥 玩進	丙子 流霞	丁丑 玉眸	戊寅 却心	己卯 那尼	庚辰 耳子	辛巳 元聲	壬午 郡立	癸未 歷厨	甲申 琅琊	乙酉 立之	丙戌 鼓竜	丁亥 耶查	戊子 證方	己丑 肯都	庚寅 岑頑	辛卯 棘心	壬辰 契刻	癸巳 背方
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

歌
右所中ハ人ノ各左リヲ官ノ朱引ト兼テシルベシ
ニツ引中ノ朱引ハ物ノ本左リニツ分年号ゾカシ

六甲異名出于琅琊代醉五

甲子 元光	乙丑 邴彰	丙寅 劍昌	丁卯 子方	戊辰 生進	己巳 付弁	庚午 紫方	辛未 音父	壬申 石嵩	癸酉 倚暹	甲戌 申光	乙亥 玩進	丙子 流霞	丁丑 玉眸	戊寅 却心	己卯 那尼	庚辰 耳子	辛巳 元聲	壬午 郡立	癸未 歷厨	甲申 琅琊	乙酉 立之	丙戌 鼓竜	丁亥 耶查	戊子 證方	己丑 肯都	庚寅 岑頑	辛卯 棘心	壬辰 契刻	癸巳 背方
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------



甲午 麻角

乙未 扶嚮

丙申 石公

丁酉 進鄉

戊戌 九口

丁丑 李方

壬子 迅猗

癸卯 羅御

丙午 壘穴

丁未 挺濃

戊申 寅午

辛亥 摠失

壬子 安去

癸丑 道子

丙辰 夫陰

丁巳 天雄

戊午 天賣

辛酉 義呼

壬戌 高迪

癸亥 奉子

甲午 麻角	乙未 扶嚮	丙申 石公	丁酉 進鄉	戊戌 九口
巳亥 純高	庚子 朱夫	辛丑 李方	壬子 迅猗	癸卯 羅御
甲辰 却催	乙巳 索良	丙午 壘穴	丁未 挺濃	戊申 寅午
巳酉 健木	庚戌 載却	辛亥 摠失	壬子 安去	癸丑 道子
甲子 唱遠	乙卯 別狀	丙辰 夫陰	丁巳 天雄	戊午 天賣
巳未 退遠	庚申 惹未	辛酉 義呼	壬戌 高迪	癸亥 奉子

六甲與五山子取假九轉五

